令和7年度~令和11年度



成田市こども計画

(こども版)

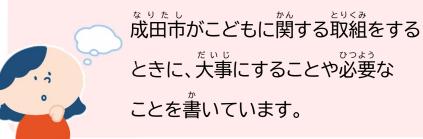


令和7年3月 成由市

第1期成田市こども計画について

成田市こども計画ってなに?

成田市では、こどもの目線に立った取組や、 みなさんやみなさんを支える人たちをサポート するために成田市こども計画をつくります。



だれのためにつくるの?

成田市に住むすべてのこどもやまわりの おとなのためにつくります。

どんなまちを**目指すの**?

ー**基本理念**―

夢と希望を持ち 未来を切りひらく こどもが育つまち



いつまでの計画なの?

^{れいわ} つれて 令和7年度から令和11年度までの ^{ねんかん} けいかく 5年間の計画です。



だい きなりたし けいかく 第1期成田市こども計画ができるまで

れいわ ねん がつ **令和5年4月**

「こども基本法」ができる

「こども基本法」とは、「日本国憲法」と「児童の性利に関する条約」から、を基本法」と「児童の性利に関する条約」から、を基本が理念等を決め、こども施策を決め、こども施策を社会全体で進めていくことを目的につくられた法律です。

^{れいわ ねん} かっ **令和5年12月**

「こども大綱」ができる

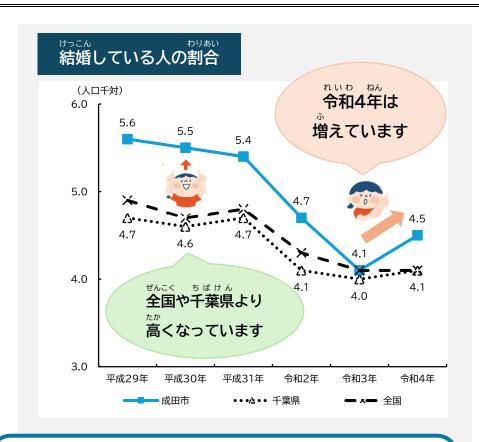
「こども大綱」とは、こども基本法をもとに、すべてのこどもが将来にわたって幸せに生活を送ることができる「こどもまんなか」のときる「こどもまんなか」のとなった。

かれる年度

「こども計画」をつくる

成田市のこどもに関する 状 況

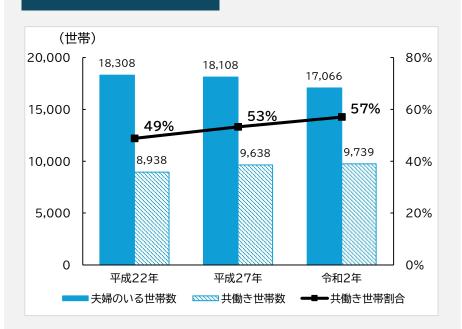




成田市の人口をみると、18歳未満の人口は減っていますが、総人口は令和5年から増えています。

なりたし かん じょうきょう **成田市のこどもに関する 状 況**

ともばたら かてい わりあい 共働 き家庭の割合



お父さんとお母さんが働いている家庭 (共働き家庭といいます)の割合は、 少しずつ増えています。

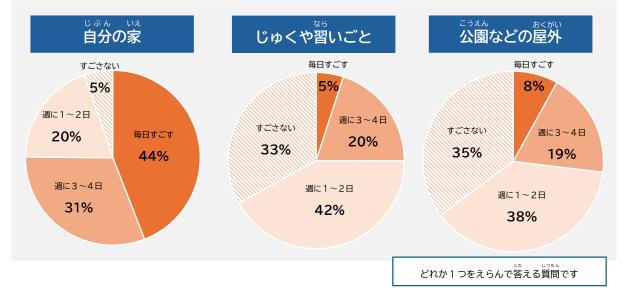
これからの人口の予想



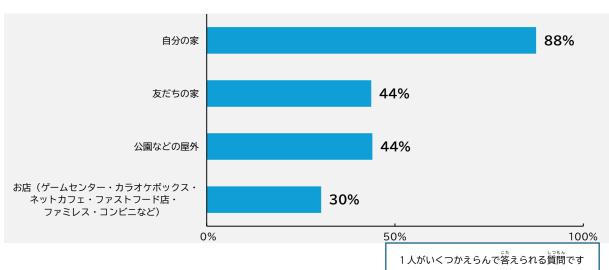
令和12年までの人口は、少しずつ増えていくことが予想されます。

放課後にすごす場所はどこ?

「自分の家」や「じゅくや習いごと、スポーツクラブの活動の場所」、「公園などの屋外」が多いです。

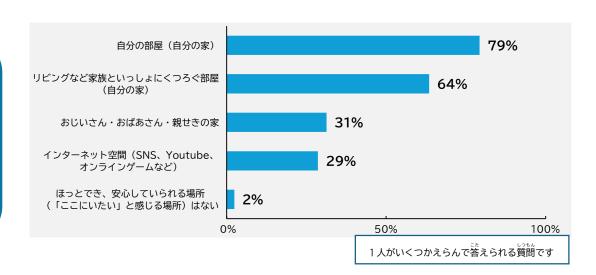


放課後にすごしたい場所はどこ?



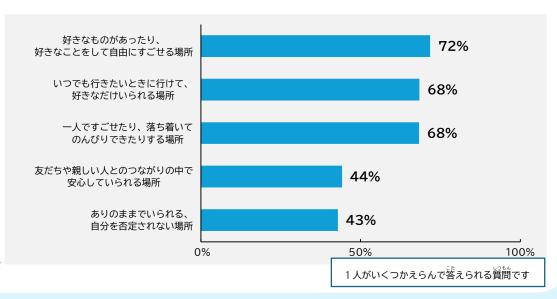
一番ほっとできる場所はどこ?

「自分の部屋」、「リビングなど家族といっしょにくつろぐ部屋」などが多いです。また、「ほっとでき、安心していられる場所はない」と答えた人が2%いました。



ほっとできる場所のイメージは?

「好きなものがあったり、好きなことをして自由にすごせる場所」、「いつでも行きたいときに行けて、好きなだけいられる場所」、「一人ですごせたり、落ち着いてのんびりできたりする場所」



ニラឆ<カカん 幸福感について



今の首分が好き ですか?



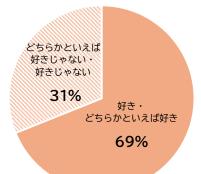
自分はまわりから 愛されていると 思いますか?

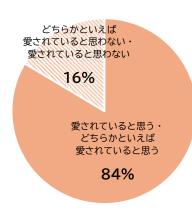


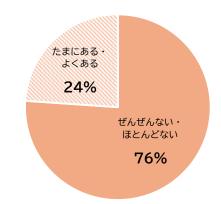
らずん 自分には話せる人が いないと感じることが ありますか?

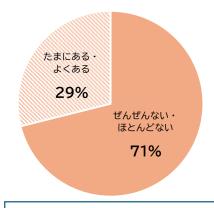


まわりから取り残されて いると感じることが ありますか?





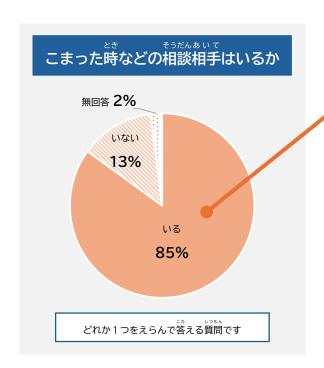




どれか1つをえらんで答える質問です

こまった時やつらい時について

こまった時に相談したり、なやみを 話せる人がいる小中学生は 85%、 そうだん できる人がいない小中学生は 13%となっています。

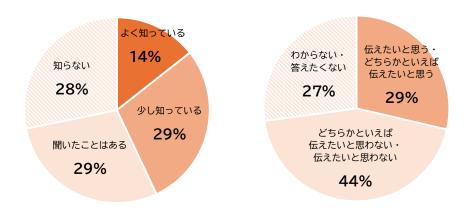




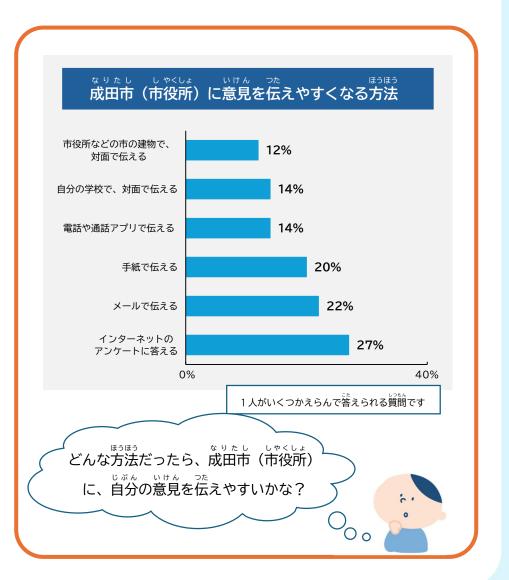
「保健室の先生」もいます。

こどもの権利について

こどもの権利について 知っていますか? こども施策についての **** 意見などを成田市に **** 伝えたいと思いますか?



どれか1つをえらんで答える質問です



こどもワークショップをしました!

中学生・高校生

こどもや若者が、住みたくなる・すごしたく なる成田になるための提案

- ・駅ビルに若者・子育て世帯向けの施設をつくってほしい
- ・成田の豊富な土地を活用して、外国とつながる 施設を充実させ、グローバルな都市をめざす
- ・商業施設に自習室 (インターネットが使える) や遊び場をつくること
- ・小さい子とサッカーなどの遊具を分けてほしい
- ・バス停がないところにバス停をつくってほしい

たん ちゅうこうせい 26人の中高生に ききました!



しょうがくせい 小学生

なりたしに どんなばしょがあったら たのしいとおもう?

- ・小学生、中学生、高校生、みんなで遊べる場所
- ・学校の後、パパッと食べられるお菓子屋さん
- ・相談できる場所(公共施設)
- ・年齢制限のない安全なプール、プールを大きく してほしい
- ・外国の人と遊べる、ゆったりとした施設
- ・小学生だけで気軽に行けるカフェ、こどもだけ でゆっくりできる場所
- ・みんなで<mark>勉強</mark>できるところ
- ・無料のお店
- ・水中アスレチック、空中アスレチック

かだいがいけつ課題とその解決のポイント

こどもや子育て世帯の
いけんはんえい すいしん
意見反映の推進

小中学生のアンケートで、市に対する意見の伝え方がわからないなどの意見がありました。市に意見を伝えられる取組をする必要があります。

2 こどもの居場所の充実

小中学生のアンケートでは、居場所が多い人ほど、幸せを感じていることがわかりました。すべてのこどもが安全に安心してすごせる居場所をたくさん持ち、幸せを感じられるように、取り組む必要があります。

せ会的な支援を必要とする こどもやその家庭への支援

3

4

5

ひとり親家庭や障がいのあるこどもがいる家庭などをサポートし、心 や体の状況や、家庭の状況などに関係なく、夢や希望を持つことができる環境をつくることが大切です。

こどもやその家庭への ^{*} 切れ目のない支援 小中学生のアンケートでは、なやんだ時に相談できる人がいないと答えた人がいました。相談できる人がいない人をサポートできる環境をつくる必要があります。

多様なニーズに対応した きょういく ほいくかんきょう せいび じゅうじっ 教育・保育環境の整備・充実 社会の変化や家庭の変化に合わせて、保護者が希望する保育や教育が 受けられるような環境づくりを進めます。

きほんりねん なりたし 基本理念 一成田市がめざすまちー

これまでの「大人目線」に立った取組から、「こども目線」「こどもまんなか」に立った取組をします。

これまで…

まとな 大人 の世 目線

つく えがお こそだ おうえん 「みんなで創る 笑顔あふれる 子育て応援のまち」 (第2前子ども・子育て支援事業計画)

これから…





「夢と希望を持ち 未来を切りひらく

こどもが育つまち」

だい きなりたし けいかく (第1期成田市こども計画)



こどもが自分の良さや可能性を発揮し、自分の力で豊かで幸せな将来を切りひらく力をはぐくめるよう、こどもの権利を尊重するとともに、すべてのこどもの最善の利益を第一に考え、こどもを地域全体で見守り、支えていくことができる環境づくりを目指します。

たいせつ かんが かた きほんてき してん 大切にしたい 考 え方 一基本的な視点ー

成田市がめざすまちを実現するために、次の考え方をもとに、計画を進めます。

基本的な視点①

こどもの権利を尊重し、こどもの最善

の利益を第一に考えます



こどもの意見をきき、取組を進めていくことで、こどもの権利を守り、こどものすこやかな成長をサポートします。また、年齢に合わせた、切れ自のないサポートを行い、すべてのこどもが自分らしく生きる力を伸ばせる環境づくりを進めます。

基本的な視点②

すべてのこどもが自分らしく活躍できるよ しゃかいぜんたい う、社会全体でこどもの育ちを支えます

すべてのこどもがいろいろな場面で自分らし く生き生きと活躍できる社会を目指すために、 子育て家庭だけではなく、地域や会社など社会 全体が、こどもの育ちに関心を持ち、協力して、 こどもの育ちを支える環境づくりを進めます。

3つの目標 -基本目標-

成田市が目指すまちを実現するために、3つの目標をもとに、いろいろな取組をします。

目標

こどもが健やかに が続きょう 成長できる環境づくり

すべてのこどもが自分の環境に関係なく自分らしく幸せに関係なく自分らしく幸せに成長できるよう、こどもの思いや意見を尊重し、成長に合わせたサポートをします。また、一人でようきようであったとりの状況に合わせた居場がの充実を目指します。

2

こどもが安心して育つための 家庭への支援

子育てや生活に困難を抱える かてい 家庭などを、ていねいにサポート し、生まれ育った環境に関係な く、すべてのこどもが夢や希望を 持って成長できる環境づくりを 進めます。 3

地域全体でこどもの成長を ささ 支えるための環境づくり

サポートが必要なこどもを早こりなりというれるよう、小中学校や地域の人・団体などと協力を協力を強います。地域とのつながりを強います。 地域とのつながりを強います。 こどもの成まりで、こどもの成まりで、こどもの成りではいるで、こどもので、こどものではないで、ことが安心して住みです。 で変にが安心して住みではいるではない。

∖こんなことに取り組みます!∕

もくひょう 1

こどもが健やかに成長できる環境づくり

- ① 高校生や大学生などが市に事業を提案するなど、こどもが直接思いを伝えられる取組を進めます。
- ② たくさんのこどもたちの意見をきくために、ヒアリングやワークショップなどを行います。
- ③ こどもの権利について知ってもらうため、イベントなどを開催します。
- ④ こどものなやみやつらいことを、大人に相談できる環境をつくります。
- **⑤** すべてのこどもが、保育園や学校で安心してすごせるように、サポートします。
- ⑥ こどもの成長をサポートするために、学校と地域が協力して見守る環境をつくります。
- ったいはくどう
 こども食堂やプレーパークなど、いろいろな体験ができるこどもの居場所が増えるよう取り組みます。
- 8 ヤングケアラーなどの困っているこどもを早く見つけ、こどもや家庭をサポートします。



\こんなことに取り組みます!/

目標2

こどもが安心して育つための家庭への支援

- ① 子育てのことについて、サポートをします。
- ② こどもの健康のことについて、サポートします。
- ③ 子育てに関する情報をいろいろな方法で発信し、みなさんに届くようにします。
- 5 困難や悩みをかかえている家庭に、必要なサポートをします。





地域全体でこどもの成長を支えるための環境づくり

- ① 子育てのお手伝いを必要としている人と、子育てのお手伝いをしたい人がつながれるようにサポートします。
- ② こどもの成長をサポートするために、学校と地域が協力して見守る環境をつくります。
- ③ 青いランプのパトロールカーでの見守りなど、地域の見回りをします。

